広報 常陸大宮

2017
9
No.156

市消防ポンプ操法競技大会
写真は第 14 分団（緒川）
（関連記事 P3）

主な内容

P2 ～ 3	【特集】消防
P4 ～ 9	人事行政の運営等の状況の公表
P13 ～ 21	まちのできごと
P23	新コーナー 食改レシピ
P24	文書館だより Vol.18

我らが Fire Fighters!!（消防士）

消防署の部隊

① 警防隊 － 火災時の消火活動など消防活動全般、防火対象物の査察などを行う
② 救助隊 － 事故などで身動きが取れない人などを救助する
③ 救急隊 － 心肺蘇生などの応急処置や救命士による医療行為を行う

消防士（79 人）のうち、救助隊に 21 人、潜水隊に 10 人、救命士に 18 人が任命され活動しています。

消防士の１日

勤務について（消防署）

体系　１部２部３部制
時間　当務（8：30− 翌 8：30）非番（勤務明け）週休（休暇）

１日のスケジュール（当務）

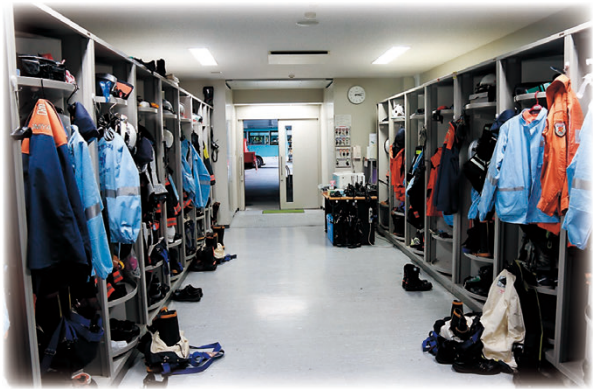
8：30　大交代・始業点検
9：00　週期点検（車両の点検など）・訓練
12：00　昼食
13：00　訓練・行事など
17：15　夕食
18：00　日夕点検・訓練・事務処理・シャワー
23：00　仮眠・通信業務（うち１時間）
5：00　起床
7：00　清掃（庁舎・車両）
7：15　朝食
8：30　大交代

▲毎日点検・清掃されている救急車

◀通信情報室

火災発生の通報を受けると

勤務の消防士たちは、約１分で防火衣へ着替えて出動します。たとえそれが入浴中で洗髪をしている最中でも、すぐに重い防火衣と資機材を持ち、そして約 10 キロもある空気呼吸器を背負い、時には山を登り火災現場へ向かいます。そのため日ごろから体力づくりが欠かせません。



▲消防士たちが着替える場所（出動準備室）
それぞれ可能な限り素早く着替えるため、靴とズボンを一体化させておくなどの工夫がしてあります

訓練・訓練・訓練

現場で速やかな消火･救命活動をするために日々あらゆる訓練に励んでいます。

【ある日の訓練メニュー】
・体力練成（ランニング、腕立て伏せ）
・救助訓練（ロープ渡過）
・消防訓練（ホース延長、放水）
・救急訓練（シミュレーション）

▲訓練も現場さながらの緊迫感

こぼれ話

当務の夕食と朝食は、消防士たちが署内にある厨房で作っています。特にメニューはなく、その日の担当がそれぞれの家庭の味を提供しています。消防士の皆さん、とっても料理上手だそうです！

消火器と住宅用火災警報器

・消火器の使用期限はおおむね８～１０年です。使用期限が過ぎたものは、火災の時に十分に機能しないだけでなく、腐食による破裂事故が起こる場合もあり大変危険です。また、消防署では消火器の訪問販売はしていません。

・住宅用火災警報器を取り付けていますか？火災発生に備え、取り付けましょう。また、取り付け後、約 10 年が電池交換の目安となりますので、日ごろから点検をすることをお勧めしています。

救命講習を受けていますか？

消防本部では、月１回救急救命講習会を開いています。普段から備えておくと、いざという時に役立ちます！

◇第４土曜日　９時から
◇参加無料
◇要事前申し込み

女性消防団活躍中！

女性消防団は、平成 22 年４月１日に発足しました。現在 21 人で活動中です。主に、救急救命講習の講師や火災現場での後方支援活動をしています。一緒に活動してくれる方を大募集しています！

▲女性消防団の皆さん

市消防ポンプ操法競技大会開催

８月 27 日、第 13 回市消防ポンプ操法大会が辰ノ口地内の大宮消防広場で開催され、各分団の選手たちは操法の正確さなどを競い合いました。優勝した分団は、９月に日立市で開催される県北大会に出場します。

ポンプ車操法の部

優勝　第 12 分団（美和）

準優勝　第７分団（山方）

小型ポンプ車操法の部

優勝　第 18 分団（御前山）

準優勝　第 10 分団（美和）

～消防団員の声～

・私を育ててくれたこの地域に貢献できる消防団員に誇りを持って活動しています。

・地域を守る要として、団員一同頑張っています。

・地元に恩返しをしたくて消防団に入りました。普段は地域の方と接する機会が少ないのですが、消防団活動を通して地域の皆さんと交流を図っています。入団して本当に良かったです。

・消防団活動は、仲間や地域との結びつきを強く感じられます。

・地道な消防団活動は決して簡単なことではありませんが、支い合える仲間や声を掛けてくれる地域の方々がいるので、頑張ることができます。

消防団員募集中!!

一人ひとりが、それぞれの仕事を持ちながら“自分たちのまちは、自分たちの手で守る”という信念のもと日々様々な活動をしています。あなたのチカラを消防団で活かしてみませんか。

○入団資格

1. 年齢 18 歳以上の方（男女）　2. 心身ともに健康な方　3. 本市内に居住または勤務する方

○入団方法

ご自身の居住または勤務地域の消防分団に直接連絡するか、消防本部総務課（☎ 54-0119）まで！

消防団応援の店

消防団員および団員の家族が、応援の登録店を利用すると様々な特典が受けられます。また、応援の店になることで、お店の知名度アップと地域貢献に繋がります！登録は、消防本部総務課へお問い合わせください。

常陸大宮市人事行政の運営等の状況の公表

1　職員の任免及び職員数に関する状況

（1）職種別職員数の状況

区　　分	H28.4.1 現在	H29.4.1 現在	増　　減
一般行政職	374 人	367 人	△7 人
医　療　職（注 1）	22 人	22 人	0 人
消　防　職	77 人	79 人	2 人
技能労務職（注 2）	21 人	18 人	△3 人
合　　計	494 人	486 人	△8 人

※　（注 1）医師、栄養士、保健師、看護師等　　※　（注 2）自動車運転手、技術員、調理手等

（2）採用者及び退職者数の状況

採用者数の状況（平成 28 年 4 月 1 日採用）

区　　分	大学卒	短大・高校卒	合　　計
一般行政職	14 人	5 人	19 人
医　療　職	0 人	0 人	0 人
消　防　職	0 人	1 人	1 人
技能労務職	0 人	0 人	0 人
合　　計	14 人	6 人	20 人

※　再任用、任期付職員等を除く

退職者数の状況（平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで）

区　　分	定　年	勧　奨	その他（自己都合、死亡など）	計
一般行政職	19 人	3 人	3 人	25 人
医　療　職	0 人	0 人	0 人	0 人
消　防　職	2 人	0 人	0 人	2 人
技能労務職	7 人	0 人	0 人	7 人
合　　計	28 人	3 人	3 人	34 人

※　再任用、任期付職員等を除く

2　人事評価の状況

地方公務員法第 23 条の 2 に基づき、平成 28 年度から人事評価を実施しています。職員がその職務を遂行するに当たり発揮した能力及び挙げた業績を把握した上で人事評価を行い、職員の任用・給与・分限その他の人事管理の基礎とします。

3　職員の給与の状況（平成 29 年 4 月 1 日現在）

（1）平均給料月額、平均年齢の状況

区　分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	316,600 円	42.6 歳
技能労務職	301,900 円	53.9 歳

（2）初任給の状況（平成 29 年 4 月 1 日現在）

区　分	大学卒	短大卒	高校卒
一般行政職	178,200 円	158,800 円	146,100 円
消　防　職	204,100 円	182,300 円	164,900 円

（３）経験年数別平均給料月額の状況（平成 29 年 4 月 1 日現在）

区　分		10 年以上 15 年未満	15 年以上 20 年未満	20 年以上 25 年未満
一　般 行政職	大学卒	275,900 円	313,700 円	357,900 円
	短大卒	264,400 円	301,100 円	328,300 円
	高校卒	221,700 円	282,600 円	315,000 円

※（1）（2）（3）には、手当を含まない給料の月額を表示しています。

（４）主な職員手当の状況（平成 28 年度支給内容）

手　当　名	支　　給　　額　　等		
扶　養　手　当	扶養親族を有する職員に支給 配偶者　13,000 円 / 月 配偶者以外　6,500 円 / 月 扶養親族である子のうち、満 15 歳に達する日後の最初の 4 月 1 日から満 22 歳に達する日以後の最初の 3 月 31 日までの子 1 人につき 5,000 円加算		
住　居　手　当	借家等に居住し家賃を支払っている職員で、家賃が 12,000 円を超える場合に限り、家賃の額に応じて 27,000 円を限度に支給		
通　勤　手　当	通勤距離が 2km 以上の職員に支給　1㎞につき 600 円（限度額 31,600 円）		
時間外勤務手当	正規の勤務時間を超えて勤務した職員に支給 勤務日における時間外勤務 1 時間につき 当該職員の時間単価　×　1.25 週休日における時間外勤務 1 時間につき 当該職員の時間単価　×　1.35 午後 10 時から翌日の午前 5 時までの勤務の場合は、それぞれ 0.25 加算		
特殊勤務手当	著しく危険、不快、不健康又は困難な勤務その他著しく特殊な勤務で、給与上特別の考慮を必要とする職員に支給 ・代表的な手当の例 ①　消防業務出動手当 火災その他の災害現場に出動し、作業に従事した職員　1 回　300 円 ②　救急業務出場手当 救急業務に従事した職員　（救急救命士）1 回 510 円（一般隊員）1 回 300 円		
期　末　手　当	基準日（6 月 1 日、12 月 1 日）に在職する職員に支給 6 月期　期末手当基礎額　×　1.225 月分 12 月期　〃　×　1.375 月分 ※期末手当基礎額　給料月額　＋　扶養手当　＋　役職加算額 （役職加算額は、役職に応じて 5%～ 15%を給料月額に乗じた額）		
勤　勉　手　当	基準日（6 月 1 日、12 月 1 日）に在職する職員に支給 6 月期　勤勉手当基礎額　×　0.8 月分 12 月期　〃　×　0.9 月分 ※勤勉手当基礎額　給料月額　＋　役職加算額 （役職加算額は、役職に応じて 5%～ 15%を給料月額に乗じた額）		
宿日直手当	宿日直勤務をした職員に支給　勤務 1 回につき　4,200 円		
退　職　手　当	支給率	自己都合	勧奨・定年
	勤続 20 年	20.445 月分	25.55625 月分
	勤続 25 年	29.145 月分	34.5825 月分
	勤続 35 年	41.325 月分	49.59 月分
	最高支給率	49.59 月分	49.59 月分
	その他の加算措置	定年前早期退職特例措置（50 ～ 59 歳対象 2%～ 20%加算）	

（5）特別職の報酬等の状況（平成 29 年 4 月 1 日現在）

区　　分	給料・議員報酬の月額		期末手当
市　　長	給料	820,000 円	6 月期　1.55 月分 12 月期　1.65 月分 計　　3.2 月分
副 市 長		643,000 円	
教 育 長		600,000 円	
議　　長	議員報酬	410,000 円	
副 議 長		370,000 円	
議　　員		350,000 円	

4　職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

（1）勤務時間（平成 29 年 4 月 1 日現在）

勤務開始時間	勤務終了時間	休憩時間
8 時 30 分	17 時 15 分	12 時から 13 時まで

※　特別の勤務に従事する職員（保育所に勤務する職員等）については上記とは異なります。

（2）休暇（平成 29 年 4 月 1 日現在）

休暇の種類	休　暇　期　間　等
年次休暇	1 の年について 20 日（ただし、20 日を限度に繰り越せる。）
療養休暇	公務による負傷又は疾病は 1 年以内 私事による負傷又は疾病は 90 日以内（特定の疾患は 180 日以内）
特別休暇	特別の理由（選挙権の行使、結婚、出産等）により勤務しないことが相当である場合
介護休暇	要介護者（配偶者、父母、子等の親族）を負傷、疾病又は老齢により、2 週間以上にわたり介護する職員に対し、3 回を超えず、通算して 6 月を超えない範囲内で付与（無給）

特別休暇の主なもの

理　　由	期　　間
妊娠中の女子職員が妊娠嘔吐（つわり）のため勤務することが困難な場合	妊娠の期間中 7 日を超えない範囲
8 週間（多胎妊娠の場合は 14 週間）以内に出産する予定である女子職員が申し出た場合	出産の日までの申し出た期間
職員が出産した場合	出産の日の翌日から 8 週間を経過する日までの期間
職員が生後満 1 年に達しない子を育てる場合	その都度必要と認める時間で 1 日 2 時間以内
忌引の場合	故人との関係（親等）により 1 日から最大 10 日
職員が結婚する場合	7 日を超えない範囲内で必要と認められる期間
職員の妻が出産する場合	出産予定日前 16 週間目に当たる日から出産の日後 2 週間以内に 2 日以内
中学校就学の始期に達するまでの子の看護のため勤務しないことが相当であると認められる場合	1 年に 5 日以内(子が 2 人以上は 10 日以内)

5　職員の分限及び懲戒処分の状況

（1）分限処分の状況（平成 28 年度）　（単位：人）

処　分　事　由	降任	免職	休職	合計
勤務実績が良くない場合	0	0	0	0
心身の故障の場合	0	0	3	3
職に必要な的確性を欠く場合	0	1	0	1
職制、定数の改廃、予算の減少により廃職、過員を生じた場合	0	0	0	0
刑事事件に関し起訴された場合	0	0	0	0
合　　計	0	1	3	4

（2）懲戒処分の状況（平成 28 年度）　（単位：人）

処　分　事　由	戒告	減給	停職	免職	合計
法令に違反した場合	0	0	0	0	0
職務上の義務に違反し、または職務を怠った場合	0	0	0	0	0
全体の奉仕者としてふさわしくない非行のあった場合	0	0	0	0	0
合　　計	0	0	0	0	0

6　職員の服務の状況

（1）育児休業承認状況（平成 28 年度の新規承認者）　（単位：人）

区分	取得者数	承認期間					
		6月以下	6月超え1年以下	1年超え1年6月以下	1年6月超え2年以下	2年超え2年6月以下	2年6月超え
男性	0	0	0	0	0	0	0
女性	2	0	0	2	0	0	0
計	2	0	0	2	0	0	0

（2）介護休暇承認状況（平成 28 年度の新規承認者）　（単位：人）

区分	取得者数	承認期間					
		1月以下	1月超え2月以下	2月超え3月以下	3月超え4月以下	4月超え5月以下	5月超え
男性	0	0	0	0	0	0	0
女性	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0

7　退職管理の状況

地方公務員法第 32 条の 2 によって、在職していた地方公共団体と再就職先との間の契約または処分であって離職前 5 年間の職務に関し、離職後 2 年間職務上の行為をするように、またはしないように現職職員に要求・依頼することが禁止されています。

8　職員の研修の状況（平成 28 年度）

区分			研修名又は概要	受講者数
自治研修所研修	階層別研修	新規採用職員課程	新規採用職員	16 人
		第 4 部職員課程	おおむね 31 歳から 33 歳までの非役付職員	5 人
		新任係長課程	係長等に昇任した職員	17 人
		新任課長補佐課程	課長補佐等に昇任した職員	35 人
		新任課長課程	課長等に昇任した職員	13 人
		新任部長課程	部長等に昇任した職員	7 人
	特別研修	法務基本	行政法講座、地方自治講座、法制執務講座、民法講座	25 人
		政策基本	政策形成基礎講座、政策法務講座、シティプロモーション講座	6 人
		自己開発	クレーム対応能力向上講座、メンタルヘルス講座、表現力スキルアップ講座、女性リーダー育成講座、発想・創造力向上講座、意思決定・判断能力養成講座	14 人
自治大学校研修			税務専門課程（会計コース）	1 人
市町村アカデミー研修			新時代の地方公営企業の経営	1 人
			文化・芸術の活用による地域の活性化	1 人
市単独研修			新任職員研修	19 人
			接遇研修	54 人
			人権教育研修	86 人
			メンタルヘルス研修（セルフケア、ラインケア）	43 人
			普通救命講習	23 人
			民間企業研修	19 人
			人事評価研修	320 人
			女性活躍推進研修	31 人
			モチベーションアップ研修	28 人
			再任用職員研修	23 人
派遣研修			茨城県実務研修、茨城租税債権管理機構、茨城県後期高齢者医療広域連合	5 人

9　職員の福祉及び利益の保護の状況

（1）厚生福利

○茨城県市町村職員共済組合

職員は茨城県市町村職員共済組合の組合員になっています。共済組合には次の事業があります。

事　業　名	事　　業　　概　　要
短期給付事業	組合員とその家族の病気、ケガ、出産、死亡、休業または災害に対して必要な給付を行う。
長期給付事業	組合員の退職、障がいまたは死亡に対して年金又は一時金の給付を行う。
福 祉 事 業	健康診断などの健康の保持増進事業、保養施設の運営、住宅資金の貸付けなどを行う。

○常陸大宮市職員互助会

地方公務員法第 42 条の規定に基づき、職員の相互共済及び福利厚生を目的として設置し、職員が負担する掛金により運営しています。

主な事業	事　　業　　内　　容
共済給付事業	療養見舞金、災害見舞金、死亡弔慰金等
福利厚生事業	スポーツ大会、日帰り旅行、健康増進事業等

（2）公務災害補償の状況

平成 28 年度認定件数	0

10　公平委員会に係る業務の状況

（1）勤務条件に関する措置の要求の状況

平成 28 年度要求件数	0
措置要求の概要	

（2）不利益処分に関する審査の請求の状況

平成 28 年度請求件数	0
審査請求の概要	

茨城県知事選挙　投開票結果

任期満了に伴う茨城県知事選挙が８月27日に行われました。投票は、午前７時から午後６時まで市内42カ所の投票所で行われ、午後８時から緒川総合センターで即日開票されました。

本市における投開票結果は次のとおりです。

○投票結果

区分	男	女	合計
当日の有権者数	18,326人	18,749人	37,075人
投票者数	10,212人	10,265人	20,477人
投票率	55.72%	54.75%	55.23%

○開票結果

氏名	性別	年齢	所属党派	新現	得票数
橋本　まさる	男	71	無所属	現	7,818票
大井川　かずひこ	男	53	無所属	新	11,009票
鶴田　まこみ	女	52	無所属	新	1,556票

（届出順）

有効投票数：　20,383票　　無効投票数：　94票

■問い合わせ■　常陸大宮市選挙管理委員会　☎52-1111　（内線318）

環境インフォメーション

犬猫の飼い方、見直してみましょう

動物は、私たちの生活をさまざまな形で豊かにしてくれるかけがえのない存在になりました。しかし、不適切な飼育による近隣トラブルなどさまざまな問題も起きています。動物を飼うことには、責任ある行動やマナーが求められます。犬猫を飼っている人もいない人も楽しく快適に暮らせるよう、飼い方を見直してみましょう。

～犬を飼う時～

「登録・狂犬病予防注射を受けましょう」

狂犬病予防法により、犬を飼育する際には市町村へ登録及び毎年１回の狂犬病予防注射を受けることが義務づけられています。交付された鑑札や注射済票は首輪等に付け、迷子防止に役立てましょう。万が一、飼い犬が迷子になってしまった際は、速やかに市役所、警察署、県動物指導センターに連絡してください。

鑑札（左）と注射済票（右）

≪不幸な命を産み出さないため・・・
避妊去勢手術を受けさせましょう≫

公益社団法人茨城県獣医師会では、犬猫の避妊去勢手術助成事業を実施しています。

○実施期間：平成29年９月１日～助成頭数に達するまで
○助成頭数：先着1,000頭（犬・猫また雄・雌の区別なし）
○助成金額：１頭につき一律2,000円

※事業に関する問い合わせ：
☎029-241-6242（公益社団法人茨城県獣医師会）

「きちんとつないで、事故を防止しましょう」

犬の放し飼いは、県条例で禁止されています。犬は放されてしまうと、他人に恐怖心をあたえたり、噛みつき事故を起こしたり、迷子になったり、さらには交通事故にあったりと様々な事故原因ともなります。必ずつないで、事故等の防止に努めてください。

～猫を飼う時～

「室内で飼いましょう」

猫を外で飼っていると、交通事故や野生生物との接触など危険がいっぱいです。また、猫が近所の家に侵入したりフン尿をしたりして近隣トラブルにつながる場合もあります。このような危険やトラブルを避けるため、猫は室内で飼いましょう。

「迷子札をつけましょう」

飼い猫がいなくなったときのため、迷子札を首輪等に付けておけば飼い主情報がわかり早期発見につながります。必ず付けるようにしましょう。

迷子札…迷子札には様々な種類がありますが写真はマジックテープのもの。

■問い合わせ■　●生活環境課　生活環境G　☎52-1111（内線123）
●各支所総合窓口　山方☎57-2121　美和☎58-2111　緒川☎56-2111　御前山☎55-2111
●茨城県動物指導センター　☎0296-72-1200

いつまでも 心に残る 思い出を！ ～ふれあいの船 北海道体験学習～

市内の小学６年生を対象とした「ふれあいの船」がＡ班（7月21日～25日）129人、Ｂ班（7月27日～31日）142人で実施されました。５日間の行程の中で、児童たちは友人たちと共同生活をすることで、協力することの大切さを学ぶと共に、夕張市の皆さんや北海道の大地で自然と触れ合い、普段の生活では味わえない貴重な体験をしてきました。

【1日目】　新造船に乗り大洗港から北海道を目指し出航！

西部総合公園体育館で出発式を行った後、大洗港からフェリーに乗り込み出発です。

初めての船旅、そして保護者と５日間離れての生活に不安を感じながらも、元気よく「行ってきます！」と手を振り出発しました。

▲視界良好！

▶憧れの操舵室

【2日目】　約18時間後に北海道到着！

船内では、ブリッジ（操舵室）を特別に見学させてもらいました。船長や船員たちから、船に関わる機械などの説明を受けることができました。

船旅を終え、最初に向かったえこりん村では、ギネスに認定された、世界一大きなトマトの木を見学。その他たくさんの動物にも出会いました。夕張市に到着すると､夕張市で人気のマスコットキャラクター、メロン熊の歓迎もあり、児童たちも大興奮でした。

▲実際に坑道に入りました！

【3日目】　夕張市内で体験活動や夕張市の皆さんと交流

夕張メロンを使用したジャム作りや、クレイアニメ制作など、どれも初めての体験でしたが、友だちと協力して進めることができました。また、夕張市の発展の要となった炭坑について、ガイドさんの解説を聞きながらその歴史などを学びました。

夕張市の皆さんとのふれあいタイムでは、たくさんの質問をして、さまざまなお話を聞かせてもらいました。常陸大宮市との違いや共通点などを発見し、夕張市をより身近に感じられたようです。

▲クレイアニメ作成を体験

【4日目】　北海道最終日　札幌市内班別行動・アイヌ民族博物館見学

午前は、札幌市内を班別で行動しました。ボランティアガイドさんの解説のもと、市内の名所等を案内してもらいました。

午後は、アイヌ民族博物館で伝統の舞踊や楽器（ムックリ）の演奏を体験し、アイヌ民族の文化を学びました。夕方、北海道のたくさんの思い出を抱えて、帰りのフェリーに乗り込みます。

【5日目】　大洗港到着～常陸大宮市で解散式

船酔いをした児童もいましたが、みんなで助け合い乗り越え、下船。５日間で仲間との絆も生まれました。

解散式後には、お世話になった引率の方達にみんなで感謝を伝えました。児童達は、たくさんのお土産（思い出）を持ち帰ることができたようです。

▲５日間で学んだことを報告

平成29年度常陸大宮市中学生海外研修
～オーストラリアで学んだ8日間～

中学3年生を対象とする海外研修が8月17日～24日にかけて実施されました。

この研修は、語学力の向上を図り、国際相互理解を深め、視野を広めることによって豊かな人材育成を目指すことを目的に教育の一環として実施されています。

今年度の参加者は中学生56人、引率者等8人の合計64人で、シドニー近郊のサザーランド市内の4校のハイスクールで、授業に参加しての交流学習やホームステイなど貴重な体験をしてきました。

【本年度の研修テーマ】

「Open the door beyond the border!」

（国境を越えて扉を開こう！）

交流学校：ヒースコートハイスクール

交流学校：エンガディンハイスクール

海外研修に参加して

御前山中学校　青柳　花穂

私はこの研修を通して、多くのことを学ぶことができました。今まで「日本」という国を出たことがなかった私が、初めて「オーストラリア」という国に行き、その国の文化に触れました。日本と大きく違った生活環境の中で過ごしたこの研修期間は、私にとってとても大切な期間になりました。自分の周りが全て英語という状況に置かれ、自分の語学力の未熟さを身をもって知ることができました。まるで早口言葉のように話してくるスピードについて行けず、戸惑っていた私に、優しくゆっくりと話してくれる現地の方々に温かさを感じました。この研修を通して、様々な人と出会い、日本人とは違った外国人ならではの考え方を知ることができました。この研修に参加できたことに感謝し、これからの生活に役立てていこうと思います。

交流学校：ポートハッキングハイスクール

交流学校：ジャナリハイスクール

国境を越えたオーストラリア研修

山方中学校　川上　眞奈

飛行機の窓から見える朝日はとても鮮やかで、まるで私たちの旅立ちを祝福しているようでした。シドニー空港に到着し、冷たい風に吹かれながら、それぞれのバディが待つ学校へと向かいました。会話も授業もお店も英語だけという環境に、始めは戸惑い不安になりました。しかし、バディやホストファミリーは簡単な英語で話しかけてくれたり、私の拙い英語を一生懸命に聞き取ろうとしてくれました。私は会話をしていくうちに、だんだん楽しいと思えるようになりました。国も言語も考え方も違う人達と話ができ、とても誇らしい気持ちになりました。

今回、日本ではできない貴重な体験をさせていただきました。この体験を生かして、これからもたくさんの事に挑戦していきたいと思います。

8/5 第 65 回長倉七夕まつり

市内外からのボランティアの協力もあり、にぎやかに開催されました。

長倉七夕まつりとは

古くから舟運で栄えた長倉は、「昔は長倉で花嫁道具一式を揃えられた」というほどにぎやかな町でした。

この七夕まつりが 8 月の長倉の風物詩として始まったのは昭和 28 年頃。地元の商店や七夕協賛会が長倉の宿通りに壮麗な竹飾りを出品し、特等賞にあたる「県知事賞」を目指してコンクール形式で競い合います。

出典：常陸大宮ふるさと見て歩き

ボランティアを導入したきっかけ

年々竹飾りを出展する人が減り危機感を覚えた長倉の皆さんが、より硬い結束のもと七夕まつりを存続させてきました。昨年は市内からボランティアを受け入れたこともあり、海外・県外からも受け入れることに地元有志は前向きでした。言葉や宿泊場所などの問題を整理しながら、受け入れ体制を整えました。

長倉七夕まつり協賛会会長　青柳　幸雄さん

ボランティアの協力を得て準備を進め、七夕まつりが盛大に開催できたと同時に、自分たちにとってもボランティアとの交流は素晴らしい体験になりました。今後は、竹飾りの出展者が増えるように、また、飾り物の内容がさらに充実したものになるように、皆さんと一緒に考え活動して行きたいと思います。

ボランティアリーダー
小林　鮎実さん
（北海道札幌市より参加）

長倉の皆さんが温かく迎え入れてくれて、本当に楽しくお手伝いが出来ました。長倉には今の日本にないものがたくさんあると感じました。また来たいです！

七夕まつりスケジュール

開会式（竹飾り表彰式）
まき菓子
御前山ソー RAN よさこい発表
チャリティーカラオケ
歌謡ショー
打ち上げ花火

パラオ研修生 3 人とボランティア 6 人がよさこいに参加しました！

ボランティア 3 人が歌やダンスを披露しました！

竹飾りコンクール受賞者

特等賞	青柳文具店
1 等賞	近澤商店
2 等賞	石河菓子店
3 等賞	竹内住設
4 等賞	フロイデガルデン
5 等賞	パラオ研修生

地域おこし協力隊がゆく No.17

▲かわプラザで竹飾り作りをしました！

移住コンシェルジュの木元です。

今回の七夕まつりでは、市の PR と交流を目的に新たに海外や県外からボランティアを募集し、10 日間ホームステイして地域の方と交流しながらお祭りのお手伝いをしてもらう交流事業を企画しました。

海外・県外からの 6 人に加え、パラオ共和国研修生 3 人も参加し、竹の飾り付けや PR 活動、出店企画、当日はよさこいの発表もしました。10 日間の交流を通してボランティアと地域の方の間に信頼関係が築かれ、七夕まつりを大変盛り上げることができました。最後はみんなで涙を流し、何ものにも代え難い感動と喜びを分かち合いました。新しい試みに挑戦すること、特に海外の人を受け入れることは地域の方にとって、とても大変だったと思います。それでも私の提案を快く受け入れて協力してくださり、集まったボランティアを温かく迎え入れてくださった地域の皆さんに感謝するばかりです。改めて常陸大宮市の魅力は“人”であることを実感しました。今回の取り組みで生まれた素晴らしい繋がりを、今後もっと広げていけるよう、さらなる挑戦を続けたいと思います。

＋パラオ研修生のコーナー＋

長倉で行われた七夕まつりに私たち研修生も参加しました。お祭りのために約１週間、竹飾りや行燈づくり、日本文化体験、よさこいの練習などに励みました。

（ジェニー）
今回初めて、よさこいを踊りました。最初よさこいを見た時には、複雑な動きをして難しそうだなあと感じていました。しかし、実際に踊ってみるとそこまで複雑ではなく、とても楽しく踊ることができました。私たちは３日間しか練習する時間がなかったため、一生懸命覚えて集中して練習に取り組みました。その結果、お祭り本番では最高のパフォーマンスをすることができました。このお祭りを通して、私は何事も一生懸命に取り組めば最後は絶対うまくいくことを学びました。

△竹飾りが表彰されました
（左からアスティン・ジェニー・ケネリー）

（ケネリー）
パラオの海や自然を描いた行燈や、パラオのメッセージを書いた飾りを作り竹に付けました。竹を切って飾り付けるのは想像以上に難しかったです。準備をした日はとても暑く、じめじめしていて大変でした。しかし、飾り付けた竹を電柱に括り付け、仕上がったものを見た時にはその美しさに感動しました。完成するまでは苦労しましたが、その過程があったからこそ達成感を味わうことができました。

▲みんなで折り紙楽しかった!

（アスティン）
地元の人たちに折り紙や習字を教わりました。パラオの小学校でも折り紙を折ったことはありますが、それ以来だったのでとても久しぶりで楽しかったです。習字は日本に来て初めて体験しました。筆で文字を書くのは難しかったですが、漢字の勉強にもなり、また一つ日本の文化を学ぶことができて嬉しかったです。教えてくださった皆さん、ありがとうございました。

△カラフルな飾りを作りました

映画「追憶」が上映されました

８月 26 日、太平洋戦争の激戦・ペリリュー島の戦いについて、様々な映像や資料、そして当事者の証言を記録したドキュメンタリー映画「追憶」の上映会が市文化センター・ロゼホールであり、会場に訪れた 500 人近い来場者が、スクリーンに映し出される映像を真険な眼差しで見つめていました。

上映後には、三次市長と駐日パラオ共和国フランシス・マツタロウ全権大使との対談があり、戦争の悲惨さと、市とパラオ共和国との絆や交流について意見を交わしました。

▲対談する三次市長とマツタロウ全権大使（中央）

2017 常陸大宮市のお祭り

7/9 第８回七夕祭り in 緒川

7/28・29 第 18 回祇園祭への誘い、祇園祭

8/5 第 29 回美和ふるさと祭り

8/14 第 43 回御前山納涼花火大会

8/19 第 34 回あゆの里まつり

8/26 第 12 回あきない祭

いっしょにまちづくり

山方漆ソサエティー
副代表　坪井　町子

８月２日、３日に秋田県大館市で行われた、産品開発支援交流意見交換会に参加しました。主に、大館市の秋田杉で作る伝統工芸品の曲げわっぱと常陸大宮市の特産品である西の内紙・奥久慈漆を活かした商品開発について意見を交換しました。

私達は奥久慈漆を持参して、当地で採れる漆の透明度の高さをアピールして来ました。大館曲げわっぱ協同組合の皆さんに漆に興味を持っていただき、活発な意見交換ができました。商品開発には時間がかかると思いますが、皆さんの意見をいただきながら進めて行きたいと思います。

7/28 お宝発見事業

市内のお宝発見事業第２回目が29人の参加者で実施されました。

午前は、舟生にある「紙のさと」で、西の内紙について学びました。始めに、講師から紙の歴史や製法について教えてもらいながら、紙漉きの様子を見学しました。その後、漉き絵作りを体験。カラフルな和紙の材料を使って、自分だけの作品を作りました。

○ボランティアの声

茨城大学２年
天尾 花梨

私たちは茨城大学のボランティアサークル、子どもふれあい隊です。この事業では、子ども達の学びのお手伝いをしながら、一緒に常陸大宮市について知識を深めています。今回は２回目ということで子ども達の緊張も幾分ほぐれた様子でした。みんなで郷土愛を育み、成長できるよう力添えをしていきたいと思います。

午後は、パークアルカディアの森林科学館で、大子林業指導所の職員から林業について話を聞いた後、間伐材を使った箸作りを体験しました。

参加者は今回の体験を通して、市の貴重な文化財や産業について理解を深めたようでした。

▲西の内紙ってすごいね！

7/29~31 農家民泊体験

農家民泊とは

林間学校などを通じて、都市部の小中学生を山間部の農家など、豊かな自然の中にある一般の家庭に宿泊することです。近年、体験学習としての位置付けが増え、教育的配慮から「ホンモノ」を提供しながら民泊を行う「宿泊型農林漁業体験」への関心が高まっています。

民泊から得られる子どもたちへの効果として、食料生産の役割や高齢者の知恵や技術を学んだりする良い機会となっています。また、地域にもたらされる効果として、子どもたちとの活動から地域に活気が生まれたり、体験料などの経済効果もあります。

▲はじめての対面（入村式）

緒川地域と山方地域の盛金地区で、一般家庭に宿泊しながら自然と触れ合い、農作業などの体験学習を取り入れた農家民泊体験が行われました。

今回体験をしたのは、東京都江戸川区立上一色中学校の２年生93人。野菜の収穫や地元食材を活かした田舎料理づくりなどを体験しました。

▲薪割り体験

▲おいしかったかな？

8/4・5 かわプラザ100万人達成

平成28年3月のオープン以来、道の駅常陸大宮かわプラザへの入館者（レジ通過者）が100万人を達成しました。

8月4日は開店と同時に入館した3組のご家族と一緒にセレモニーを行い、翌5・6日には100万人達成記念イベントでにぎわいました。

▲開店直後に入館された皆さんとくす玉割り

8/8 茨城県知事表彰伝達式

山方地域の「南皆沢をきれいにする会」（代表：小口和芳氏）が、道路の愛護に努め顕著な功績があったとして、本県知事から表彰されました。当会は、平成26年から県道常陸太田那須烏山線（山方地内）の沿道清掃・除草などを行っていて、それらの活動に対し表彰されたものです。

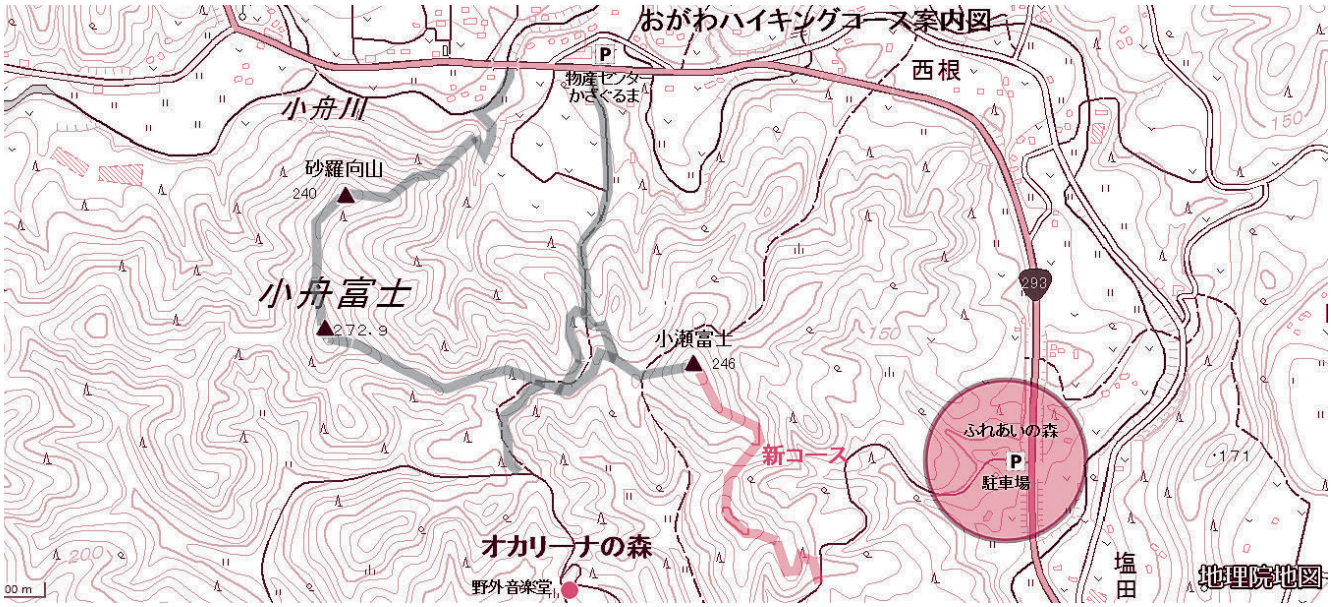
▲左から2番目小口和芳代表、3番目小口弘之副代表

8月 三山（小舟富士・小瀬富士・砂羅向山）周回にチャレンジ

「おがわふれあいの森」管理道路から「筑波銀行の森」を経由し、小瀬富士山頂を目指すハイキング新コースが完成しました。昨年度整備完了した砂羅向山（ざらむきやま）コースは急登でやや健脚向きのコースですが、新コースは比較的歩きやすく登山初心者向きになっています。

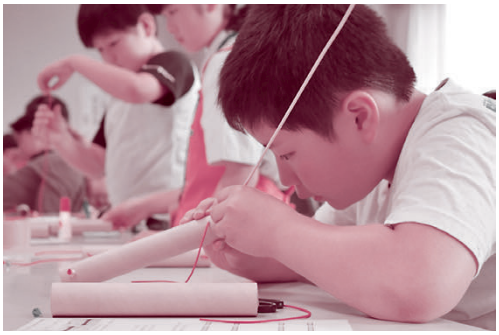
新コースの開通により、3つの山を周回することが可能になりました。（総延長約3,200ｍ）小瀬富士山頂から小舟富士に登頂し、「おがわ富士を守る会」会員によって設置された、自然をいかしたベンチでゆっくりと休憩するのもおすすめです。ぜひ、チャレンジして下さい。

※駐車場は物産センターかざぐるま、または、おがわふれあいの森西根入口駐車場をご利用下さい。



8/10 おもしろ理科先生

図書情報館で飛田隆久氏を招き、「夏休みものづくり教室～おもしろ理科先生がやってくる～」が開催されました。約30人の小学生が筒から出た紐が不思議な動きをする筒を作りました。参加者からは、「難しい」「どうやるの？」との声もありましたが、最後まで真剣に取り組んでいました。



▲一生懸命作ったね！

8/22 夏休み工作教室

図書情報館で夏休み工作教室が開催されました。野沢二郎氏の指導を受け、市の鳥「かわせみ」を新聞紙と和紙などを使って作りました。参加した27人の児童はそれぞれ個性豊かなオリジナル「かわせみ」を完成させました。

▲かわいいかわせみが出来たかな？

8/23 夜のおはなし会

図書情報館で、市の読み聞かせ連絡協議会による恒例の「夜のおはなし会」が開催され、大勢の家族連れが訪れました。読み聞かせボランティア3団体の趣向を凝らした演出に会場は笑顔であふれていました。

▲夜のおはなし会って不思議な雰囲気だね

新しい民生委員児童委員のお知らせ

地区担当の民生委員児童委員に変更がありましたので、お知らせします。（敬称略）

担当者	担当地区
杉田　恵美子　☎52-2415	大宮地区（旧上町）

スポーツ大会結果

平成29年度 第24回ママさんバレーボール大会

開催日：平成29年7月30日（日）
主　催：市バレーボール連盟（会長 相田　仁史）
会　場：西部総合公園体育館

Aブロック優勝：グルービー
Bブロック優勝：プライド
Cブロック優勝：泉バレーボールクラブ

平成29年度常陸大宮市民球技大会

開催日：平成29年8月20日（日）
主　催：一般財団法人常陸大宮市体育協会
会　場：西部総合公園体育館・多目的グラウンド
　　緒川運動公園多目的グラウンド
参加チーム：ソフトボールの部　10チーム
　　バレーボールの部　7チーム

■ソフトボールの部
Aブロック優秀賞：山方体協
Bブロック優秀賞：村石体協
Cブロック優秀賞：小場

■バレーボールの部
Aブロック優秀賞：抽ヶ台バレー、上野体協
Bブロック優秀賞：ステップ

第15回スナッグゴルフ対抗戦JGTOカップ全国大会

大宮小学校　（敬称略）

左前：佐久間貴大・長岡永竜・佐久間大魁
見代美咲・高梨美優菜・栗田颯姫
鹿島校長・平野コーチ・横山教諭

山方小学校　（敬称略）

左前：菊池美沙・會澤隼麿・小森淳平
小野瀬向亮・大津陽菜・中島一哉
小笹教諭

7月16日に福島県のグランディ那須白河ゴルフクラブで開催された第15回スナッグゴルフ対抗戦ＪＧＴＯカップ全国大会に、本市から茨城Ｂ地区予選会（6月10日静ヒルズＣＣで開催）を勝ち上がって、大宮小学校と山方小学校の児童計12人が出場しました。

【大宮小学校】那珂カントリークラブのゴルフ場を借りて、平野啓太郎コーチの指導を受け、全国大会まで熱心に練習に取り組んできました。6人中4人が昨年に続き連続出場ということもあり、落ち着いたプレーで、上位3人（大会は6人中上位3人の合計スコアで争う）が昨年の合計を3打上回る82打を出しました。結果は、32校中11位で昨年と同じ順位でした。

【山方小学校】予選会後からボボスカントリークラブのゴルフ場を借りて、全国大会まで練習を続けてきました。全国大会は初出場でしたが、6人全員がアンダーパーで回り、練習の成果を発揮しました。上位3人の合計スコアは、94打で21位と健闘しました。

全国大会には、小田孔明プロや永野竜太郎プロ（水城高校出身）など6人のプロゴルファーがドリームチームとして参加しました。ドリームチームは70打で、優勝した東広島市立三ツ城小学校と同スコアでした。子どもたちは、プロと一緒にプレーでき良い刺激を受けたようでした。

佐久間貴弘選手
ホールインワン
赤コース
２番ホール
パー３
20ヤード

大津陽菜選手
ティショット
赤コース
５番ホール
パー３
23ヤード

茨城県民総合体育大会（中学校大会）茨城県大会

平成29年度茨城県民総合体育大会（中学校大会）で、中央地区を勝ち上がり、県大会に出場した選手たちを紹介します（カッコ内は県大会での成績：ベスト８以上を記載）。

また、茨城県中学通信陸上競技大会に大宮中学校、山方中学校から選手が出場しました。

なお、大宮中学校サッカー、女子卓球（団体）、男子卓球（個人）が関東大会へ出場し、上位入賞は逃しましたが各県代表と熱戦を繰り広げました。

○大宮中学校

（※敬称略）

☆サッカーの部（準優勝：関東大会出場）

☆女子ソフトボールの部（ベスト８）

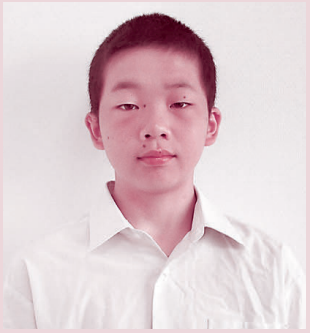
☆女子卓球の部
（団体第３位:関東大会出場）
シングルス
宇留野理沙（２年）
川西彩聖（２年）
本橋凜央（３年）
ダブルス
亘美咲（３年）
岡山來未（３年）
（準優勝:関東大会種目なし）

☆男子卓球の部
シングルス
鯉淵仲哉（３年）
（第５位：
関東大会出場）
會澤龍生（１年）

☆男子ソフトテニスの部
廣木尚哉（３年）
柏直樹（３年）

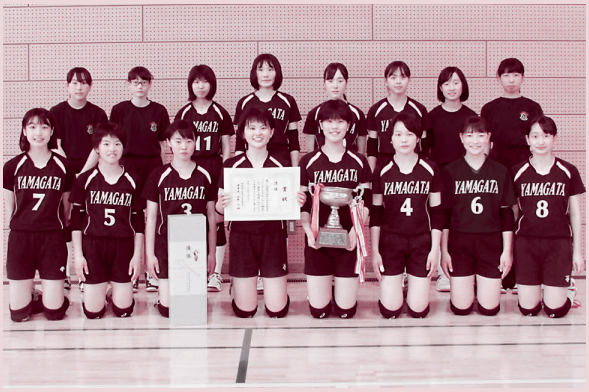
☆陸上の部
共通男子3000m　矢板慈生（３年）小田凌輔（３年）
１年女子走り幅跳び　茅根奈美（１年）
※県通信陸上競技大会
共通男子3000m　矢板慈生（３年）小田凌輔（３年）
共通男子400m　大津歩睦（３年）
１年女子走り幅跳び　茅根奈美（１年）

○第二中学校



☆レスリングの部
男子38kg級
五町由伸（２年）

○山方中学校



☆女子バレーボールの部（ベスト 16）

☆陸上の部　共通男子 110mH　大森琢生（２年）
男子砲丸投げ　小橋勇斗（３年）
※県通信陸上競技大会
１年男子 100m　清水遥翔（１年）

○明峰中学校

☆男子卓球の部（団体）
シングルス　岡山遥寿（３年）
ダブルス　小室尚哉（３年）佐藤智也（３年）

☆陸上の部
１年男子 1500m
大瀧圭佑（１年）

○御前山中学校

☆陸上の部
共通男子 1500 m
都竹幸太郎（3 年）

県大会出場	
大宮中学校	サッカー・女子ソフトボール 女子卓球・男子卓球・男子ソフトテニス
第二中学校	レスリング
山方中学校	女子バレーボール・陸上
明峰中学校	男子卓球・陸上
御前山中学校	陸上

関東大会出場を前に市長を表敬訪問し、大会への意気込みを伝えました

関東大会出場の皆さん
（左から）大宮中学校サッカー・女子卓球団体・男子卓球シングルス

常陸大宮市史編さんだより　Vol.13

常陸大宮市の戦国時代

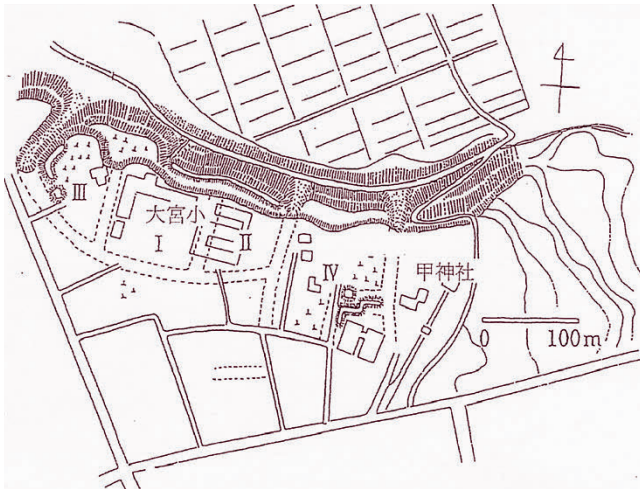
山縣　創明
県立水戸第一高等学校教諭
市史編さん専門調査員（古代・中世史部会）

私が主に担当する「中世」という時代は、一般的な高校日本史の教科書では、11世紀半ばの院政期から16世紀半ばの戦国時代までとなっています。それ以前が古代、それ以降が近世という時代区分になります。この区分に従えば、常陸大宮市域に勢力をもっていた佐竹氏は、中世のみならず古代末から近世初頭にかけて活躍したということになります。佐竹氏というと、どうしても隣接する常陸太田市を連想しがちですが、佐竹氏を考える上で常陸大宮市も同様に重要な地域といえます。

とりわけ戦国時代については、佐竹氏が大きく成長する画期となった部垂の乱の舞台となりました。従来佐竹氏における内乱としては、約100年続いた佐竹の乱が注目されがちでしたが、それに続く部垂の乱も佐竹氏の権力確立過程において重要といえます（拙稿「部垂の乱と佐竹氏の自立」『佐竹一族の中世』、2017年）。現在の大宮小学校が部垂城跡になりますが、校舎周辺にある部垂義元墓碑や土塁から往時をしのぶことができます【図1】。

隣接する甲神社には、部垂義元奉納と伝わる「源氏系図」や「佐竹義昭奉加帳」などが残されており、戦国時代の佐竹氏を研究するうえでの貴重な史料となります。

【図1】部垂城縄張り図
（『図説　茨城県の城郭』より転載　作図：青木義一）



探しています！

古文書・古写真・古い石塔・昔話・珍しい動植物などは、本市の歴史を調査する重要な手がかりです。

お心当たりがありましたら、ぜひご一報ください。

また市内には、部垂城をはじめ長倉城や野口城、小場城など佐竹氏の有力な一族衆や国人衆の拠点となった城跡や、高部館や小舟城などの佐竹氏が下野東部に進出するうえで重要な「境目の城」が多数あった地域であるということも大いに注目すべき点だと思います【図2】。

今回の市史編さんでは、上記のような従来あまり注目されてこなかった史料や城跡にも光をあてていければと考えています。

【図2】常陸大宮市域における城跡分布図
（前川辰徳「佐竹氏と下野の武士」『佐竹一族の中世』より転載）

■問い合わせ■

文化スポーツ課
文化・スポーツグループ　☎52-1111（内線344）

食改レシピ Vol.1

今月から、常陸大宮市食生活改善推進員連絡協議会のお勧めする郷土料理や減塩料理などのレシピを隔月で紹介します。ぜひご家庭でご賞味ください。

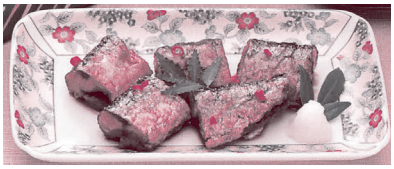
今月は御前山地域の郷土料理「さんまの酢じょうゆ漬け」です。食糧が少なかった時代に、さんまがたくさん手に入ると保存食として作りました。

〈材料と分量〉

さんま	4尾	
片栗粉	大さじ6	
揚げ油	適宜	
つけ汁	しょうゆ	1カップ
	酢	1カップ
	砂糖	大さじ2
	みりん	大さじ3
	七味唐辛子	少々

〈作り方〉

①さんまは洗って頭と内臓をとり、1尾を4つに筒切りにする。
②つけ汁を煮たてておく。
③さんまに片栗粉をつけ、油で十分に揚げる。
④熱いうちに②のつけ汁につける。



☆一口アドバイス☆

さんまは内臓をとった後、塩水でよく洗います。

食改新メンバーが誕生します

8/18、25、29、9/1に食生活改善推進員養成講座が開講され、保健所職員や市の管理栄養士等から講義とグループワーク、運動、調理実習を受けました。全4回の講座を終了後、受講者へ修了証を授与。本人の入会希望により次年度から食改さんとしての活動が始まります。広く食生活改善の普及を推進するため、新会員の活躍が期待されます。

▲皆さん熱心に受講していました！

Vol.38 職員のつぶやき ～職員リレートーク～

▲皆さんの笑顔を糧にして

市民課に配属された川田美衣奈です。市民課は市民の皆さんと触れ合う機会が多く、先輩方から学ぶことが多い毎日です。窓口での対応の楽しさと難しさを感じつつ日々の業務に励んでいる私の原動力は、皆さんから言っていただける「ありがとう」の一言です。まだまだひよっこの私ですが、少しでも早く戦力になれるよう、その言葉を糧にしてこれからも精進していきます。

市民協働課の石川優水です。私は、主に女性行政や国際交流協会事業の担当をしています。業務内容も、資料作成、会議の準備、イベントの支援など多岐にわたっています。「川原の音楽会」ではひたまると一緒に仕事しました。市民の方々と話す機会も多く、学生生活を終え、久しぶりに帰ってきた地元に行政という視点から関われることはとても新鮮です。これからも、先輩方にご指導いただきながら、ひたまると同じように皆さんに愛される職員を目指していきます。

▲ひたまると頑張ります！

善意をありがとう

（敬称略）

＜市内各小中学校へ＞

茨城北部読売会水勝支部　新聞閲覧台16台

合併の経緯　ー八里村ー

昭和31年に小瀬村と合併して緒川村となった八里村は、旧村役場文書4425点が残り、小学校の古写真も昭和初期から残されるなど、市内の旧町村の中でも史料に恵まれた地域です。その合併の経緯をたどってみましょう。

◇八里村の成立まで

明治22年の市制・町村制によって八里村が誕生しました。その村名は、江戸時代以来の8つの村（大岩村・小舟村・油河内村・松之草村・小瀬沢村・吉丸村・入本郷村・千田村）が合併したことにちなんでいます。8か村は、江戸時代以来那珂郡に属し、明治4年に設置された大区小区制下では、はじめ小瀬沢・松之草・小舟・油河内・大岩の村々は、鷲子・高部など12か村で第4大区5小区に、吉丸・入本郷・千田は国長・下小瀬などとともに第4大区6小区になりました。その後、明治11年の地方三新法公布により大区小区制が廃され、八里村の前身となる8か村連合が誕生し、同22年に八里村が発足しました。

◇八里村発足

八里村の初代村長には大岩の竹内猛が着任、役場は竹内宅に置かれたと考えられます。明治25年5月に次の村長が着任すると、以後役場は油河内に移りました。油河内は、八里村郵便局・駐在所・八里尋常高等小学校などがあり、村の中心的な場所でした。

油河内の桑名家は、かつて敷地内に村役場があったためか、今も「古役場」という屋号で呼ばれています。その後、役場は桑名家の向かいに移転し、木造二階建て、東向きに建てられ、森林組合などの組織も含まれたそうです。当初、役場には井戸がなかったため、毎日周辺の家に水をもらいに行くのが職員の仕事のひとつでした。また、宿直の風呂も住民が提供していたそうです。

八里村の人口は明治38年に3,894人、大正5年に4,424人と増加傾向でしたが、日中戦争開戦以後減少していきます。これは村民が兵役や徴用で応召されたことも要因のひとつでしょう。戦後は増加

▲八里村役場（『緒川村のあゆみ』より）

▲かつての八里村役場（八里支所）跡
左側の大きな建物のある場所が旧役場跡地

し、昭和25年には4,394人（現住人口）、戸数720戸を数えました（国勢調査）。役場職員数は明治38年に3人、大正3年に4人、昭和6年以後はほぼ5人で推移しています（3役を含まない）。一方で役場の扱う文書の数（収受及び発送）は、明治38年に1798通でしたが毎年増加し、昭和9年には4753通と、職員一人当たりの負担はおよそ1.5倍になっていました。戦後の昭和25年には職員16人及び使丁1人になり、大幅な増員となりました。

◇八里村から緒川村へ

昭和28年9月、町村合併促進法が公布されると、茨城県は各市町村に合併案を提示、八里村は南に接する長倉村との2か村合併案を提示されました。長倉・小瀬・八里3か村での合併の協議が進められましたが、役場の位置が問題となり合意に至りませんでした。特に長倉、中居地区と至近性の高い吉丸・入本郷・千田は引き続き長倉村との分村合併を模索しましたが実現せず、合併促進法の失効する直前、小瀬村との2か村合併で合意し、昭和31年9月29日に緒川村が発足しました。その後、八里村役場は昭和42年まで八里支所として存続し、戸籍や税、配給などの事務を取り扱いました。支所廃止後、建物は取り壊され、昭和48年に跡地にスクールバスの車庫が建てられました。

佐藤隆男さん、野崎由美子さんに聞き取り調査にご協力いただきました。

【参考文献】

塙泉嶺『那珂郡郷土史』宗教新聞社　大正12年、茨城県総務部地方課編『茨城県市町村合併史』昭和33年、『緒川村史』昭和57年、『緒川村閉村記念　緒川村のあゆみ』平成16年

■問い合わせ■

常陸大宮市文書館　☎52-0571

「感染症と出席停止」

健康通信

常陸大宮済生会病院
小児科部長　伊東　岳峰

子どもが集団生活を送る学校、幼稚園、保育園では、感染症が拡大しやすく、その予防対策が重要です。

感染予防に無防備すぎるのは問題ですが、過剰な予防対策は子どもの集団生活に支障を及ぼします。適切に対応するためには、個々の感染症の特徴や対応法についての正確な知識を持つ必要があります。

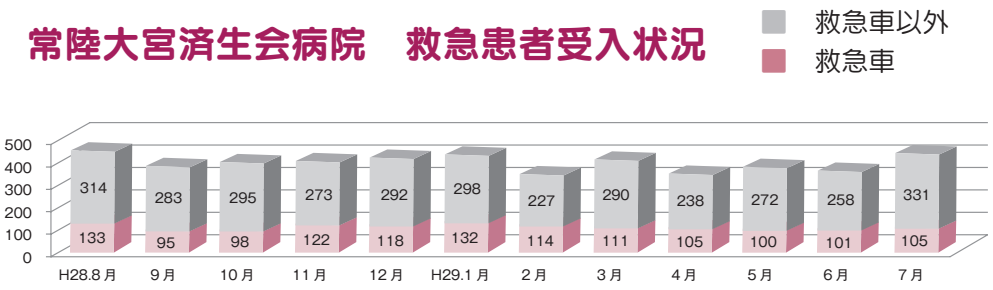
今回は、学校保健安全法で定められている感染症のうち、主なものについて、感染しやすい期間、登校・登園の目安、医師による意見書（治癒証明書）の必要性について以下にまとめました。

詳しくは、「学校、幼稚園、保育所において予防すべき感染症の解説（日本小児科学会、2017年4月改訂版）」、「保育所における感染症対策ガイドライン（厚生労働省、2012年改訂版）」をご参照下さい（インターネットで閲覧できます）。

感染症名	感染しやすい期間	登校・登園の目安	医師による意見書の必要性
麻疹（はしか）	発熱1日前～発疹後4日	解熱後3日経過	○
風疹（三日ばしか）	発疹7日前～発疹後7日	発疹の消失	○
水痘（水ぼうそう）	発疹1-2日前～痂疲形成まで	全ての発疹の痂疲化	○
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	腫脹3日前～腫脹後4日	腫脹後5日経過＋全身状態良好	○
流行性角結膜炎	眼の症状出現後数日	眼の症状の消失	○
咽頭結膜熱（プール熱）	発症後数日	主要症状の消失後2日経過	○
インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）	発熱1日前～発熱後3日頃がピーク	発熱後5日経過＋解熱後2日（乳幼児3日）経過	原則不要（保護者記入の登所届で十分）
A群溶連菌	抗菌薬開始後1日まで	抗菌薬開始後1-2日経過	×
マイコプラズマ	症状のある間がピーク	症状の改善＋全身状態良好	×
手足口病	発症後数日間がピーク	全身状態良好＋普段に近い食事がとれる	×
ヘルパンギーナ	発症後数日間がピーク	全身状態良好	×
RSウィルス	発症後3-8日がピーク	かぜ症状が落ち着く	×
ウィルス性胃腸炎（ノロ、ロタ、アデノウィルスなど）	発症後～症状消失後1週	下痢・嘔吐症状が治まる＋普段に近い食事がとれる	×
突発性発疹	−	解熱＋全身状態良好	×
伝染性膿痂疹（とびひ）	−	登校・登園に制限なし	×
アタマジラミ	−	登校・登園に制限なし	×
伝染性軟属腫（水いぼ）	−	登校・登園に制限なし	×

常陸大宮済生会病院　救急患者受入状況

※救急受け入れの人数を月別に表しています。（休日・時間外を含む）



エアゾール式簡易消火具の自主回収について

ヤマトプロテック株式会社製エアゾール式簡易消火具の一部が、製造工程上の不具合を原因とする内部腐食の進行により大きな音をともなう破裂事故が発生しています。現在も対象となる消火具が多数家庭などにある可能性が高く、自主回収・廃棄処分を推進しています。皆さまのご協力をよろしくお願いします。

■対象商品（自主回収）
［ヤマトボーイKT］

製造ロット番号	品質保証期間
KO331	2005.01
KO331	2005.02
KN326	2005.02
KD317	2005.03
K1426	2005.04
K2407	2005.05
K2420	2005.05
K3407	2005.06
K3419	2005.06
K4422	2005.07
K7424	2005.10

■対象商品（自主回収）
［FMボーイk］

製造ロット番号	品質保証期間
KN301	2005.02
KN322	2005.02
KD319	2005.03
K1425	2005.04
K2408	2005.05
K2421	2005.05
K3406	2005.06
K3418	2005.06
K4423	2005.07
K7425	2005.10

製造ロット番号と品質保証期間は、缶底に表示しています。

例えば、2005年10月に品質保証期間が過ぎる場合、以下のように記載されています。

2005.10

対象商品の品質保証期間 2005.01～2005.10

回収および廃棄率（当社調査による推計） 約80%

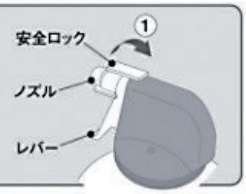
製造から10年以上経過

■廃棄処分の仕方■

1 対象商品

安全ロックにリングのついていないもの

安全ロックのノズル先端側を、まっすぐに①の矢印方向へ一杯まで引き起こし、完全にちぎりとってください。



1 対象外品

安全ロックにリングのついているもの

キャップを取り、リングを矢印方向へ引いてください。

キャップと安全ロックが付いている商品は対象外です。ご安心ください。

2 レバーを握り、バケツなどに全量放射してください。排水口に直接放射してもかまいませんが、その際は、消火薬剤が飛び散ることがありますのでご注意ください。
（放射するときは、本体を45度以上傾けずに放射してください。左右方向、後ろ方向に傾けて使用しないでください。ガスのみが出て、十分に消火薬剤が放射されない恐れがあります）

3 残ガスを完全に抜いてください。（30秒程度で全て出すことが出来ます）

4 消火薬剤は水を主成分とした洗剤に近い成分です。下水などに流しても問題ございません。

5 空になった容器は、お住まいの自治体のルールに従ってご処分ください。

対象商品をお持ちで廃棄処分についてお困りの方、もしくは廃棄処分の対応が難しい方は回収セットが送られますので、ヤマトプロテック株式会社お客様相談窓口までご連絡ください。

詳しくは当本部予防課へお問い合わせください。

お問い合わせ

ヤマトプロテック株式会社
お客様相談窓口　☎0120-801-084
受付時間：月～金（祝日除く）
午前 9:00 ～午後 5:00
http://www.yamatoprotec.co.jp/

常陸大宮市消防本部
予防課　☎53-1156

全国版救急受診アプリ「Q助（きゅーすけ）」配信

急病人?! どうしよう!

急な病気やけがをしたとき、該当する症状を画面上で選択していくと、緊急度に応じた必要な対応が表示されます。その後、119番通報、医療機関の検索や受診手段の検索を行うことが出来るようになっています。

救急車は、ケガや急病などから皆さんの生命を守るため、限られた台数を最大限に活用し、昼夜を問わず出動しています。このアプリを利用して、モラルを守って救急車の適正利用に努めましょう。

1 緊急度の高い症状選択

2 年代選択

3 症状選択
該当する症状を画面上で選択します。

4 結果画面
緊急度に応じた必要な対応が表示されます。
「いますぐ救急車を呼びましょう」
「できるだけ早めに医療機関を受診しましょう」
「緊急ではありませんが医療機関を受診しましょう」
「引き続き、注意して様子をみてください」

※ご利用にあたっての注意点

・アプリは、iOS8 以上の iPhone 端末、Android4.4 以上のスマートフォン・タブレット端末で利用できます。
・アプリを利用するための通信料は、アプリ利用者負担となります。
・利用者への事前の通知なく、理由の如何を問わず、アプリの内容、表示、操作方法、その他運営方法の変更、またはアプリの提供を中断、終了することがあります。

消防庁 HP：http://www.fdma.go.jp/

電話で医療機関をお探しの方

休日や夜間に救急対応している医療機関をお探しの方など、オペレーターがお近くの医療機関を 24 時間体制で電話案内しています。

茨城県救急医療情報コントロールセンター　☎ 029-241-4199

ひたまるがゆく

8月5日に開催された第29回美和ふるさと祭りに登場したひたまる。会場には、お友達のいばラッキーも登場し、ひたまるは大喜び！いばラッキーと会場を回り、たくさんの子ども達と触れ合いました。

お祭りでは、明峰中学校吹奏楽部や川嶋志乃舞さんによる津軽三味線の美しい音色に、会場の皆さんと一緒に聴き入りました。

また、フィナーレの花火大会では頭上で打ちあがっていると感じるほど近い花火にびっくり。来年も参加しようと思ったひたまるでした。

▲ お祭り楽しかったよ！

～お知らせ～

ひたまるは「ゆるキャラグランプリ」にエントリー中！応援よろしくお願いします！

投票期間:11月10日(金)18時まで　URL:http://www.yurugp.jp/index.php

スポーツクラブひたまる25情報局 Vol.35

スポーツの秋到来！下記のとおり、スポーツ教室やイベントが目白押しです。皆様の参加をお待ちしております（詳細はお知らせ版等でご確認ください）。

・浅野佑介ヨガ教室（木曜午前、金曜夜／月２回）
・ピラティス教室（水曜午後・夜／月２回）
・コアトレーニング教室（火曜夜／月２回）
・月１ヨガ教室（毎月第１日曜午前）
・月１ノルディックウォーキング教室
（毎月第３土曜午前）
・紅葉ハイキング（11月15日）
・ノルディックウォーキングで歩く会
（11月26日／御前山ダム）

■問い合わせ■
スポーツクラブひたまる25事務局　☎55-9666
文化スポーツ課　文化・スポーツグループ
☎52-1111（内線342）

御前山ビオトープ周辺の植物等

関東地方以西の本州、四国、九州に分布し、山地の日の当たらない林縁などに生える多年草です。茎はまばらに枝分かれして高さ20～50cmになります。葉は暗緑色で対生します。枝先か上部の葉腋（葉の付け根の内側の部分）に２枚の苞に包まれた紅紫色の花をつけます。花は２唇形で上唇とそれより大きい下唇に分かれます。「ハグロソウ」の名前は葉が暗緑色をしていることに由来します。

ハグロソウ

（キツネノマゴ科ハグロソウ属）

（写真・データ提供　御前山ダム環境センター）

常陸大宮市の人口

（9月1日現在・推定常住者）

総人口　41,384人
（男 20,400人　女 20,984人）
世帯数　16,085　世帯

Twitter 常陸大宮市 @hitachiomiya_ HITACHIOMIYA

QRコードから市のツイッターがご覧になれます

広報 常陸大宮　9月 第156号

発行日　平成29年9月25日
発行/常陸大宮市　編集/秘書広聴課
〒319－2292　茨城県常陸大宮市中富町3135－6
TEL 0295(52)1111　FAX 0295(53)6010
E-mail　hishokou@city.hitachiomiya.lg.jp
ＵＲＬ　http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/

VEGETABLE OIL INK 再生紙と植物油インクを使用しています。